様式1 管理運営状況評価書

【対象年度:平成25年度】 (①歴史・文化施設)

I 施設概要·利用情報

(単位:人、%、円、日)

番号	7	4	施設名	掛川市	 方清水邸			担当課名	地域支援課		
区分		内容 · 説明									
	(1)設	设置条例	名		掛川市清水邸条係	列					
(2)施設設置目的		清水邸の自然、文	清水邸の自然、文化及び歴史を市民に広く開放するとともに、茶道文化の普及及び伝承を図り、もって市民文化の発展に寄与する。								
(3)施設が有する設備、機能の概要		機能の	清水邸庭園:面積2,869㎡、茶室「湧水亭」:建築面積154.82㎡。茶室の呈茶は有料であるが、庭園は無料で公開している。								
1	(4)施	也設建設	年度		平成4年度						
1	(5)而	付震性能	の有無		無						
施 設 及		(6)将来予想される改修経費									
び											
定	(想	(想定年度と費用見込み)									
指定管理者											
の状	(7)指	7)指定管理者名			掛川観光協会大須賀支部						
	(8)指	宣定期間			平成23年4月1日 から 平成26年3月31日 まで						
	(9)施設の管理運営形態		og.	①指定管理料のみによる運営							
	(10)自主事業の有無		□ 実施あり	□ 実施あり ☑ 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ一(3)欄に記入のこと。							
(11)指定事業の有無		□ 実施あり ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ一(3)欄に記入のこと。									
	(12)事業報告書提出の有無				✓ 提出あり(地	1自法第244条の2第7項によ	る提出義務) 世 提出なし				
	(13)利用者満足度調査等実施 の有無			等実施	☑ 実施あり	□ 実施なし	※実施ありの場合、(直近の)	実施年度 平原	t25年度) 		

		区分		H23実績	H24実績	H25実績	H26当初	備考
	(1)	施設利用者	 数	3,200	3,046	3,388		
		入館者		2,317	2,447	2,268		
	内訳	使用者		883	599	1,120		
	(施設							
2	設・							
利	設備							
利用状況	ا الله							
	J							
		稼働率(利用 •]率)					↓備考欄に算定式を記入してください↓
	施設・設	茶室入館者	A平日昼間			92%		入館者日数(177日)/開館日数(193日)
	・設備ごと)	711-27-124	C土日祝昼間			95%		入館者日数(108日)/開館日数(114日)
	Ī	区分		H23実績	H24実績	H25実績	H26当初	備考
3	(1)	指定管理者	名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
管 理	(2)	(2)利用者一人当たりの運営経費(3)運営日数		882	907	871		
	(3)			306	308	307	308	
運営状	(4)i	運営人員	①正規職員	0.0	0.0	0.0		※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理を記すると、
況	,		②臨時職員	1.0	1.0	1.0		理施設で働いている実人数を記入してください。

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26当初予算額	備考
①人件費	1,936,970	1,829,735	2,027,395	1,892,000	
②印刷費	0	0	0	36,000	

	(3)iI	通信費	110,593	95,946	98,733	99,000	
		事務用品、旅費、図書費など	171,955	42,112	63,835	170,000	
(A) (B) (A)							
(1)運営コスト(A)	5)信	昔上料	0	0	0	0	
	6年	保険料、消費税(租税公課)等	60,960	22,382	16,099	6,000	
	⑦そ0	D他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	542,670	773,246	746,231	611,000	
		計	2,823,148	2,763,421	2,952,293	2,814,000	
		対前年度増減率		△ 2.1	6.8	△ 4.7	
	[区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26当初予算額	備考
	1	管理委託費(外注費)	2,121,420	2,281,440	2,313,990	4,807,000	
		緑化管理業務	1,449,000	1,607,760	1,607,760	3,834,000	
		防犯·防火管理業務	147,420	147,420	147,420	156,000	
		空調機保守業務	0	0	32,550	54,000	
		池清掃管理業務	525,000	526,260	526,260	525,000	
		庭園清掃業務	0	0	0	238,000	
(2)施設コスト(B)							
(と)他改コヘト(B)	②修繕費		595,386	462,984	215,587	250,000	
	3 ³	尤熱水費	263,019	292,155	318,130	300,000	
	4烷	燃料費	0	0	0	0	
	⑤清	情掃費	0	0	0	0	
	6年	R守点検費	0	0	0	0	
	⑦その他(施設消耗品)		0	0	0	0	
		計	2,979,825	3,036,579	2,847,707	5,357,000	
		対前年度増減率		1.9	△ 6.2	88.1	

(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)	5,802,973	5,800,000	5,800,000	8,171,000	
(4)合計のうち運営コストの割合	48.7	47.6	50.9	34.4	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	1,070,150	1,170,050	1,060,500		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	37.9	42.3	35.9		

Ⅲ 収支差額の状況 注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設				(単位:円)
区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 施設使用料収入	1,070,150	1,170,050	1,060,500	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	5,800,000	5,800,000	5,800,000	
収支差額 a)-b)	△ 4,729,850	△ 4,629,950	△ 4,739,500	

 (2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設
 (単位:円)

 区分
 H23決算額
 H24決算額
 H25決算額
 備考

 a) 施設利用料金収入
 ※施設利用料金は、指定管理者へ収入される

 b) 収支差額(aートータルコスト)
 c) bに対する市の支出額(指定管理料)
 b) に対する市の支出額(指定管理料)

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況 区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	(単位:円) (単位:円)
a) 自主事業の収入				
b) 自主事業の支出				
収支差額 a)-b)	0	0	0	
c) 指定事業・その他事業の収入				
d) 指定事業・その他事業の支出				
収支差額 c)-d)	0	0	0	

Ⅳ 担当課による評価

(1)施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている		* 平成26年度から呈茶業務の委託先も指定管理者となったため、従前以上のPRとサービス向上が必要。
2	設置目的をほぼ達成できている。		* 上記に伴い、茶文化のための年間を通じたイベント等を実施する必要がある。
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2)利用者数の増加

点数	評価基準		改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)		
3	前年度より50%以上増加している。		* 部屋利用は増加しているものの、呈茶の有料入館者が少ないことから、 利用促進対応が必要である。		
2	前年度より増加している。				
1	前年度並みである。	2			
0	前年度より大幅に減少している(原因を追及する)。				

(3)収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	黒字である。		*現状の収入源が入館料と使用料であり、値上げが難しいことから、自主事業としての物品販売などで収入を上げる必要がある。
2	収支均衡している。/前年度より収支差額が縮小(改善)している。		* また、イベント等により入館者数を増加し、入館料収入の増加も図らなければならない。
1	赤字である。/前年度と同等の収支差額である。	0	
0	大幅な赤字である。/前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4)安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。		*特に問題はないものの、急な事故等の対応を常に心得ておかなければならない。(特に新規採用職員)
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。	2	
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5)本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	= T. / TT	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	評価	* 収支の改善は必要である。(特に収入面の検討が必要。)
	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)	1	
	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化、収支差額補てん型指定管理者制度など)		

(6)総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	計业	* 地元の方々と協力し、実行しているため、特に問題はない。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。	2	
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計 9 /18

Ⅴ その他自由意見